

(様式2(1))

事業所名 グループホームこすもす倶楽部なばの

作成日: 平成 31 年 3 月 22 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人理念、グループホームこすもす倶楽部なばのの理念、地域密着型サービスの基本理念を掲げているも、その基本理念が職員に浸透、理解した上での理念に基づいたケアが出来ているかどうか分かりにくい。	理念を実践していくための要素を計画に入れ、どこに力を入れるかを考えて年間目標を決めて、理念に基づいたケアを提供できるようにする。	ユニットの目標(年間、半期、月間等)を設定、実践し、必ず各期間の目標の振り返りの時間を持つ。年度末で1年間の振り返りをし、次年度に繋げる。ケアプラン作成時にも盛り込む。	12ヶ月
2	4	2ヶ月に1度開催の「運営推進会議」に利用者が参加出来ていない。	可能な範囲で利用者にも参加を呼びかけ、短時間でも良いので参加してもらおう。	予め参加予定の方に声をかけ、会議参加者はその方がリラックスできる雰囲気作りに努める。	12ヶ月
3	26	＃番号による計画とサービス実施の連動性を記録しているが、記録方法の統一と浸透が不十分。また、「施設サービス計画書」の見直し前のユニット会議で、計画の評価について「議案書」を挙げて、職員の意見を集約出来ていない。	記録方法の統一と浸透。サービス計画書の見直し前のユニット会議で議案書を挙げ、計画の評価について職員の意見を集約する。	見直し時期を記録し、担当者はユニット会議に議案書を挙げ、意見を集約する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。